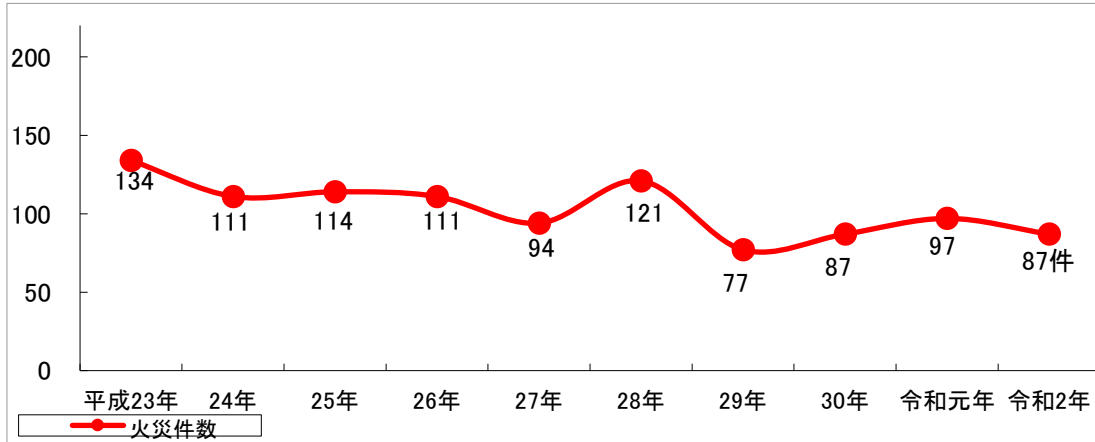


防火について

和歌山市の火災件数



年度	平成23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	令和2年
火災件数	134	111	114	111	94	121	77	87	97	87

住宅用火災警報器の設置により初期消火の成功や死者発生を防いだ例（令和2年）

番号	月	出火建物	概要	焼損程度
1	1月	共同住宅	コンロを使用したまま就寝してしまい、コンロにかけていたフライパンが空焚き状態となったところ、近くを通りかかった通行人が住宅用火災警報器の吹鳴音に気づき、早急に119番通報したもの。	フライパンが空焚き状態となったのみ
2	3月	住宅	就寝中に掛布団が電気ストーブと接触してしまったところ、別室で就寝していた家人が住宅用火災警報器の吹鳴音に気づき、早急に119番通報したもの。	掛布団が焼損
3	12月	住宅	仏壇の線香が何らかの原因で座布団上に落下してしまったところ、台所で食事をしていた家人が、住宅用火災警報器の吹鳴音に気づき、初期消火を実施及び早急に119番通報したもの。	座布団が若干焼損

住宅防火診断表

項目	判定	チェック項目
台所 ・ 調理器具		コンロから離れるときは必ず火を消している。
		グリルや換気扇などの油污れを定期的に清掃している。
		コンロの周りや上に布巾など燃えやすいものを置いていない。
		ガス器具を使わない場合は、ガスの元栓を閉めている。
		ガス漏れ警報機を設置している。
暖房器具		給油は、火を消してから行う。
		誤給油（灯油と間違えてガソリンを給油等）に注意している。
		器具の近くに燃えやすいものを置いていない。
		ストーブで洗濯物等を乾かしていない。
		耐震自動消火装置付きのストーブを使っている。
電気器具		使っていない電気器具は、コンセントから抜いている。
		たこ足配線をしていない。
		コンセントにプラグをしっかりとさしている。
		傷んだコードや老朽化した電気器具は使っていない。
たばこ		寝たばこはしない。
		たばこを投げ捨てしない。
		決められた場所以外でたばこを吸わない。
		火のついたたばこを残したまま、その場から離れない。
仏間		その場を離れる時は、ろうそくや線香の火を消している。
		ろうそくや線香が着衣等に着火しないよう注意している。
放火対策		家の周囲に燃えやすいものを置かない。
		ゴミは、収集日に指定された場所に出している。
住宅用 火災警報器		住宅用火災警報器を寝室や階段に設置している。
		定期的に作動テストをしている。
避難		各部屋からの避難経路をあらかじめ想定している。
		避難しやすいように廊下や窓際などは整理整頓している。
消火器		住宅用消火器を設置している。
		古くなった消火器は放置していない。
防災物品		エプロンや寝具などは防災製品を使っている。



診断お疲れ様でした。



事業所防火診断表

項目	診断内容
台所 ・ 調理器具	コンロから離れるときは必ず火を消している
	グリルや換気扇などの油汚れを定期的に清掃している。
	コンロの周りや上に布巾など燃えやすいものを置いていない。
	ガス器具を使わない場合は、ガスの元栓を閉めている。
	ガス漏れ警報機を設置している。
暖房器具	給油は、火を消してから行う。
	誤給油（灯油と間違えてガソリンを給油等）に注意している。
	器具の近くに燃えやすいものを置いていない。
	ストーブで洗濯物等を乾かしていない。
	耐震自動消火装置付きのストーブを使っている。
電気器具	使っていない電気器具は、コンセントから抜いている。
	たこ足配線をしていない。
	コンセントにプラグをしっかりさしている。
	傷んだコードや老朽化した電気器具は使っていない。
たばこ	決められた場所以外でたばこを吸わない。
	火のついたたばこを残したまま、その場から離れない。
危険物	危険物又は危険物品等の取扱いは、防火上安全な場所・方法で行う。
放火対策	建物の周囲に燃えやすいものを置かない。
消火器等	消火器等の消防用設備等を設置している場合は、その使用方法を従業員全員で確認する。
通 報	119番通報の要領を従業員全員で確認する。（火事・救急の別、住所、何が燃えているかなど）
避 難	避難通路には、火災の予防又は避難に支障となる施設又は物件を置かないこと。
	事業所の見やすい場所に避難経路図を掲示すること。
	避難訓練（夜間等も想定）を実施し、火災発生時の避難誘導等の行動要領を確認する。
	緊急地震速報の発令又は地震が発生したときの行動要領を確認する。 （身の安全確保、火の始末、出口の確保等）
地震等	避難場所や避難誘導要領を従業員全員で確認し、事業所から避難場所までの経路図を事業所内に掲示すること。
	停電や断水等に備え、懐中電灯等の非常用物品等を常備する。
	倒壊のおそれのある家具等がある場合は固定する。

